

豊中市議会議員(保守系市民派・無所属)

# 福岡まさき

平成29年1月「無所属の会」事務局 発行

十二月議会報



## 健康で長生きするために …… 今できることは何か？

### 健診率が30パーセントでは …

・豊中市国保の特定健診率は約30%で長期低迷しています。早期発見と治療が市民の幸せ実現につながります。手遅れになってからではご本人や家族の苦しみと保健会計に大きな負担となることから市民の皆様の健診率向上に取り組んでいます。ご協力よろしくお願いいたします。

### 2025年問題は目前に迫っている

・団塊世代全員が75歳以上になる超高齢化社会は目前に迫っています。私は市民の健康寿命を延ばし認知症予防にも積極的に取り組んでいます対象者が多いだけに限界もあります。行政頼りになることなく自助努力が最も大切です。

### 高額療養費制度も限界に …

・オプジーボに代表される免疫治療薬は1年間使用すると3,500万円、その大部分は保険財政で負担されてきました。国も国民皆保険制度維持のため改革を決定。若い世代へのしわ寄せとならないように取り組み始めました。

### 大阪大学との連携で活路を！

豊中市は大阪大学との間に平成19年「連携包括協定」を締結しており、市民や地域社会への持続的な貢献に資することを目的に活動を始めました。

私は豊中市だけの努力では限界があるため、大阪大学との連携協力で課題を解決すべく積極的に関わりを進めています。豊中市のデータ提供と大阪大学の豊富な知見や研究で協働し市民に還元しようというものです。

先日、大阪大学やNPOと連携し地域の方々から健康寿命の延伸や認知症予防について生の声を聞かせていただきました。活発な議論や質問が相次ぎ関心の高さに驚きましたが、現場や当事者の声を施策に生かすのが議員の務めと次回開催を目指しています。



- ・ボケないために、いろんな場所で会話を楽しんでいる。
- ・家族に迷惑かけたくない。
- ・尊厳死を望む。
- ・隣近所へ声掛けをしよう。
- ・頼れる人との仲間づくり。

### 「無所属の会」議員団控え室

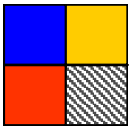
〒561-8501 豊中市中桜塚3丁目1番1号  
 TEL 6858-2620 (直通) FAX 6852-2384  
 所属議員 福岡正輝 大町裕次 北之坊晋次  
 神原宏一郎 松岡信道  
 〒560-0082 豊中市新千里東町2-7 C24-403  
 (福岡まさき 自宅) 06-6833-7705

E-mail [ximtechs@dab.hi-ho.ne.jp](mailto:ximtechs@dab.hi-ho.ne.jp)

福岡正輝 ホームページもごらんください。  
ヤフー、グーグル「福岡まさき」  
検索でお入りください。

会派の活動や政治信条、市政の裏話なども報告しています。





# 【福岡まさき】

## 活動日記

### 文化芸術センターが完成！

市立文化芸術センターが平成28年10月にプレオープンし、平成29年1月にグランドオープン（貸館の開始）が予定されています。開設にあたっては、市民のみなさんとともに文化芸術の新たな創造・発信をとおして、心豊かな市民生活や活力ある地域社会の実現に寄与する拠点施設となることをめざしています。

なお、「アクア文化ホール」は「文化芸術センター中ホール」の位置づけとなり、名称は愛称として引き続き使用します。文化芸術センターでは今後、交響楽団の演奏会、有名歌手のリサイタル、落語会やミュージカルなど、様々なイベントが行われますのでご期待ください。

### 阪大プロジェクトに参加して

大阪大学の産学連携本部で毎月実施しているプロジェクト談話会に参加しています。参加者は大学の研究者や行政、病院関係者、NPO、医療機器や製薬会社など、毎回30～40名が参加しています。健康寿命延伸や認知症に関する事例や研究発表の後、質問や議論が談話会形式で行われています。

先日も尼崎市が職員のメタボリックシンドロームや健康に関する取り組みで大きな効果を上げていることを知り、ぜひ豊中市でも取り組みたいと感じました。また、阪大病院医師によると、アルツハイマー型認知症は遺伝的要素より生活習慣等によるものが多いということ。更に、早期診断と治療に頭部MRI(磁気画像診断)は必須だそうです。自分の健康は自らの意識改革から…

「福岡まさき」は豊中を変える政策集団「無所属の会」の一員として日々活動しています。

「政治は結果とスピード」を信条として確実な成果をめざします。

### 平成29年度市政に対する予算要望

29年度予算編成に向けた要望書を今年も会派から市長に提出しました。来年度の項目数は大幅に増え18部局で約450項目です。

内容的には新規項目、前年の一部修正、前年のまま、という構成です。今年出された予算要望では実現による削除や一部実現による修正もあり会派としての実績の証明にもなりました。

要望事項については会派議員自らの発想やアイデアが多く、市民の皆様の要望や提案、他市での先進事例の取り組み内容を豊中市に置き換えたものもあります。

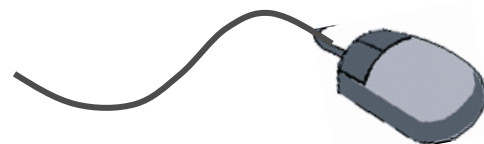
29年度予算要望の主なものとしては、  
❖市民の健康寿命延伸のために職員データ利用による成功事例の実績と蓄積に取り組むこと。  
❖千里中央公園の魅力創造と利用者増に取り組むこと。(一部着手) ❖千里中央地区再整備に市として積極的に取り組むこと。❖南部庄内地域の学校再編と地域活性化の実現。❖公共インフラの安心・安全に取り組むことなど多くの政策提言や予算要望をしています。

「無所属の会」の予算編成に関する要望書については、ご希望の皆様を送付させていただきますのでご連絡下さい。





# 「いろいろブログ」



## UR(都市機構)との建替え協議

UR都市機構新千里東町団地の高層地域(約600戸)の建替えに自治会役員、市議会議員として直接、都市機構西日本支社との協議に取り組んでいます。

この団地は千里中央に隣接する利便性や環境、緑の多い団地として高い評価を受け、かつては千里万博の外国人宿舎に使われました。建設から50年近くが経過し高層地域が耐震未了で建て替えが決定したものです。

この建替えについては建物だけでなく人が輝く都市、美しく安全で快適なまちづくりをめざしURと連携し協議しています。建替え時に子育て機能や高齢者施設等を導入するとともに、千里中央公園に至る「こぼれび通り(数百m)」の改修や魅力あふれた遊歩道実現にURや豊中市との協議を住民の皆様と一緒に取り組んでまいります。

## 千里中央(商業地域)を考える

「住んでみたいまち」として人気があり、交通の利便性や緑豊かな環境、すっきりした街並みや文教地区としても高い評価を得ている千里中央地区。北大阪の新都心で重要な交通ハブ機能を持つ千里中央商業地域は今、大きな過渡期を迎えています。

セルシーやせんちゅうぱる、百貨店や駅前広場など顔となる部分の将来像が全く見えない状況です。各企業の独自性や立場に理解は示しつつも、全体としての魅力や利便性、わくわく感が創造できなければ単なる「商店の集まり」や通過駅でしかありません。時間が限られた中、関係者(社)の英断に期待したい。

## ・その他には…

- ※ 大阪府市議会議員研修に参加
- ※ 議会の中身は届いているか
- ※ FP研修講座に参加して
- ※ 私立幼稚園訪問と要望を拝受
- ※ 老いて長生きに耐えられるか

## 最近の市民相談から…

- ❖ 防犯カメラ設置事業…正副議長と市長に対する市民やPTA、警察からの要請を受けて決定しました。
- ❖ 空き家、老朽危険家屋対策…南部地域の除却費補助を実現。空き家条例制定に向け取り組み中です。
- ❖ 「千里中央公園」を魅力的な公園に…現在予算付けを要請中で一部は着手。
- ❖ 財政健全化の更なる取り組みを…経常収支比率90%(現在95%)以下へ。行革を進め市民福祉に回せる資金を増やします。
- ❖ 生活保護費の適正化…不正受給や無駄の排除に取り組み「真の弱者に光」を訴え成果の実現に結びつけています。
- ❖ 路上喫煙禁止区域の拡大…豊中、千里中央、庄内各駅で実現。モノレール空港駅、柴原駅(豊中病院前)への拡大に取り組み中。
- ❖ 待機児童解消対策…新千里南町(消防署跡地)での保育園開設に取り組み実現。
- ❖ 駐車場設置比率見直し…千里NT内でのマンション建設に関する行政指導見直しを提言し実現。(無駄なコストが削減できました)
- ❖ 公共インフラの安心・安全…路面下空洞調査と鉄道駅ホームからの落下対策に政策提言し実施が決定。(現在も進行中)
- ❖ 生きた教材の導入…NIE(教育に新聞を)を提案してきましたが、やっと国が力を入れることになりました。
- ❖ タダとばらまきの弊害を是正…市民の納めた貴重な税を政治パフォーマンス(単なる人気取り)に使わせない努力に理解を……

# やっと動かせた！ 市民の「安心・安全対策」

## ❖ 鉄道駅ホームに安全柵設置

千里中央駅(H28年度) 緑地公園駅(H29年度)

これまで、議会を通じて「市民の安心・安全対策を急げ」と進めてきた駅ホームの安全柵が実現の見込みとなりました。しかし、市内の阪急宝塚線各駅では、狭いホームや特急・急行が高速で通過する駅もあり乗客が常に危険と隣り合わせです。12月議会でこの問題を再度取り上げ 阪急電鉄のホーム柵早期実現に市も強力に取り組むべきと提言しました。



実は、たまたまこんなことが…

テレビでも

新聞報道の指摘はありがたい。しかし「誰が取り組んでいる」より「何を実現すべきか」が質問の肝の部分だったので…

別件ですが、A新聞社がこの問題を取り上げていたのです。A新聞報道では、大阪府の各市が出している「市議会だより」について、豊中市の議会で行っている鉄道駅ホーム柵設置による安全対策について、どの議員が関心を持ち取り組んでいるのか分からない。議員名を記すべきではないかという趣旨の記事でした。



## ❖ 路面陥没の危険はどこにでも…

博多駅前で行った道路陥没事故は多くの人に衝撃を与えました。この事故は福岡市が行う地下鉄工事との関連で起きましたが、その復旧の速さが称賛されました。福岡市ではこの種の事故は3度目となり 人災の側面が大きいことの指摘が少ないことが不思議でなりません

先日、N放送協会の看板番組から私に取材協力の依頼がありました。議会記録の検索で3年前に豊中市内での道路陥没で赤ちゃんとお母さんが転落した件や安全対策のこれまでの質問で私の名前を知った。については被害者親子の取材をしたいということでしたが、市といろいろと協議した結果、丁重にお断りすることになりました。

(放送では事故の事実経過のみ放送)

この件も踏まえて12月議会で道路陥没に関する現状やその後の対策について再度質問しました。内容については私の提案を受け入れた最新機器の導入による検査で陥没事故が未然に防止できたことやより細かい点検作業に取り組んでいること。また、全国的には自然陥没よりも埋め戻しによる事故が多い中、当市ではそうした人為的事故がほとんどないことも判明。

今後とも「細心の注意で安心・安全対策」を要請。

## ・・ 言いたい放題 ・・

あいさつや声掛けは人の心を和ませ、地域コミュニティの活性化や豊かな人間関係、住みよい生活環境を築く普通の生活習慣であり防犯という視点からも大切だと考えます。

先日、神戸市内にあるマンションの住民集会で「マンション内でのあいさつ禁止」が決まったとの新聞報道を受けいろんなところに波紋が広がっています。ある親から「(子供に)知らない人にあいさつされたら逃げるように教えているので、マンション内ではあいさつをしないように決めてください」との提案

があり、いろいろと議論はあったんでしょうが最終的にこの マンションのルールとして明文化されたということです。

これを聞いたとき「ここまで来たか、どうなったのか」というのが率直な感想ですし、多くの方も複雑な気持ちだと思います。提案があったことはまだしも 議決され明文化されたことに先行きの不安を感じます。人は人との関りや摩擦、喜びや共通体験を通じて何が大切かを学ぶものだと思います。 好まぬあいさつは個人の判断としても、逃げることだけ教えても子供の成長に役立つとは思えません。親や周りの大人は 子供が自ら判断できる力を体験を通して学ぶことに努力すべきと思うのですが ……